

令和 8 年 度

公益財団法人大田区産業振興協会

事業計画書

自 令和 8 年 4 月 1 日

至 令和 9 年 3 月 31 日



公益財団法人大田区産業振興協会

目 次

- 1 基本方針 P. 1
- 2 事業計画 P. 2～15

記載上の注意事項

●公益認定事業区分

(1) 公益目的事業

区内中小企業の振興を図る事業

(2) 収益事業等

〔1〕収益事業

施設貸与に伴う付加サービス事業

〔2〕その他の事業（相互扶助等事業）

区内中小企業勤労者の福祉向上を図る事業

大田区産業プラザの公益目的外貸与事業

大田区産業プラザ施設の維持・管理

●予算額の記入例

無印 … 事業予算額

(補) … 事業予算額のうち区補助金充当額

(利) … 利用料金収入で対応する事業の予算額

(委) … 区等からの委託料で対応する事業の予算額

※予算額は、人件費及び事業管理費を除いた事業費分のみを記載。

基本方針

設立 30 年を経て(公財)大田区産業振興協会は、これまで培ってきた産業者の皆様との信頼関係と支援実績を礎に、令和8年度も次代への飛躍と共創の広がり大切に、着実に歩みを進めてまいります。また、大幅な組織改正を実施し、大田区実施計画に掲げる「豊かな環境と産業の活力で持続的に発展するまち」の実現に向け、区内産業の持続的な成長と地域経済の活性化に取り組みます。あわせて、関係機関との連携を一層強化し、継続的な取引や新たな価値創出につながる支援を推進してまいります。

総務部は、総務・コンプライアンス機能を強化するとともに、企画広報係を設置します。社会経済動向や区内産業のニーズを踏まえた事業企画・調整を担い、協会の取組や区内産業の魅力を効果的に発信し、透明性と戦略性の高い組織運営を推進します。

商いサービス部は、従来の展示会に加え、新たな展示会への共同出展を通じて、販路開拓とビジネスチャンスの創出を推進します。大田区産業プラザ1階 PiO フロントでは、区内企業の IT 化促進や勤労者共済事業のデジタル化を進め、利用者の利便性と職員の業務効率の向上を図ります。

産業者支援部は、国内・海外の取引支援を統合し、一体的かつ戦略的な支援体制を構築します。国内見本市の出展支援では、機械要素技術展への共同出展を再開し、商談機会の創出やフォローアップを充実させ、区内企業の販路拡大と競争力向上を後押しします。また、MICE(施設・催事)・観光係を統合し、施設管理と事業運営のスキルを融合させた体制を整備することで、職員の専門性向上と施設活用の高度化を図り、利用者満足度と事業効果の最大化を目指します。

そして、羽田イノベーション推進部は、PiO PARK の利用促進とスタートアップ支援機能の強化のため、イノベーション係を統合し、スタートアップ支援体制の一元化と機動力の向上を進めます。企業の成長段階に応じた伴走支援と交流機会を創出し、イノベーション創出拠点としての情報発信と機能向上を推進します。

私たち(公財)大田区産業振興協会は、今後も「現場」から「世界」の産業都市を目指し、循環型社会の実現に向けて、区内産業者とともに新たな価値を創造し、区内産業の成長と地域経済の活性化に全力で取り組んでまいります。

事業計画

(令和8年4月1日から令和9年3月 31 日まで)

第1号事業 大田区の産業振興のための情報収集・発信に関する事業

区内産業者の高度な技術力や特徴等を PR し、大田区産業の持つ魅力を幅広く情報収集・発信するほか、協会が実施する各種事業やサービスの紹介、産業プラザをはじめ産業振興の拠点となる産業支援施設について、協会 Web サイトや公式 LINE「OTA デジタル×PiO」など、さまざまな情報手段を用いて区内外へ PR する。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

| 細事業名及び事業概要 | 令和8年度の 具体的な取組(内容) | 予算額(千円) 及び対象等 |
|---|--|---|
| <p>産業情報受発信事業 協会事業および区内事業者に関する情報発信を積極的に行い、協会事業の認知向上、区内事業者へ先進的な取組や積極的な事業展開、DX化等への関心・意識の向上を促進する。Web サイトや公式 X、公式 LINE「OTA デジタル×PiO」等を活用し、産業施策、協会、区等の施策の案内だけでなく企業成長やシティプロモーションにつながる最新の情報を適宜、発信する。</p> <p>(ア) 事業案内の作成・配布 協会事業・取組を紹介する事業案内を作成し、周知を図る。</p> <p>(イ) 協会 Web サイトの更新 協会 Web サイトについて解析ツールを活用して、随時更新・改善を行っていく。</p> <p>(ウ) 産業情報コンテンツの発信(テクノプラザ) 製造業を中心とした取組事例等を協会 Web サイト上で公開し、幅広い層に速報性の高い情報提供を通じて、アクセス数を増加させる。</p> | <p>Web サイト・SNS やプレスリリース配信サービスを活用し、区内産業者向けだけでなく全国の企業や一般消費者にも有益な産業情報を発信する。</p> <p>(ア) 事業案内の刷新 (イ) Web サイト解析ツールを活用した更新・改善 (ウ) 取引拡大、人材確保等における先進的な取組事例等を紹介する他、有益な情報をタイムリーに発信する。</p> | <p>5,225 (補) 5,045</p> <p>区内産業者 及び勤労者、 一般消費者等</p> |
| 計 | | <p>5,225 (補) 5,045</p> |

第2号事業 区内中小企業の経営支援に関する事業

区内産業者の経営基盤の強化や創業促進等に向けて、経営状況の段階に応じた情報提供や相談、助成を行い、幅広くサポートする。また、優れた工場に対する表彰を行うことによって、経営革新の促進やチャレンジ精神の醸成を図り、区内産業の維持発展を図る。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

| 細事業名及び事業概要 | 令和8年度の具体的な取組(内容) | 予算額(千円)及び対象等 |
|--|---|--|
| 1 中小企業情報化支援 区内産業者の Web サイトをはじめとした各種 PR ツールの作成を支援する「PiO デザイン工房」により、自社製品やサービスの PR を促進する。 | 創業者支援事業の利用者に「PiO デザイン工房」の利用を促すなど、特に小規模事業者が情報発信力を高められるサービス案内を積極的に行う。 | 5,602 (補) 3,061 区内産業者 |
| 2 ビジネスサポートサービス (ア) ビジネスサポート相談 経営改善、販路開拓、技術・生産性の向上、知的財産の活用、事業承継などに取り組む区内産業者に対し、各分野の専門家を派遣する。 (イ) PiO フロント 大田区産業プラザの総合相談窓口として、区内産業者に有益な情報を提供するほか、産業プラザに所在する各支援機関の専門的な相談窓口への橋渡しなど、必要な支援を受けるためのコーディネートを行う。 | (ア) IT 化をはじめとした新たな挑戦を行う区内産業者の利用を促進するため、関係支援機関等へ広報周知を行う。 (イ) 産業プラザの各団体をはじめとした支援メニューの把握により、利用者や相談者へ適切な案内を行う。 | 7,480 (補) 7,480 (ア)、(イ) 区内産業者 |
| 3 新規チャレンジ支援プログラム(旧銘店への道事業) 新たな挑戦や価値の創出に取り組む商業事業者への支援を行うことで、経営基盤の拡充や販路拡大を図り、成長へとつなげる。 | 事業周知及び職員によるフォローを強化し、申請者の増加を図る。 | 9,976 (補) 9,976 区内商業事業者 |
| 4 創業者支援事業 区内で創業を希望する方や創業後間もない方に対して、専門相談員による助言や動画講座等を通じて、創業に必要な知識の習得と初期課題の解決を支援する。 | 創業者の経営の安定及び区内定着を図るため、創業後の個別フォローや創業者同士の交流機会の提供を行う。 | 12,649 (補) 12,649 区内で創業しようとする者 |
| 5 スタートアップ支援 アイデアを有するスタートアップ企業と、そのアイデアを形にする区内企業が連携・協業することで、社会課題の解決や区内企業の受発注の拡大を促進するとともに、ハードウェアスタートアップが集積するまちを目指す。 (ア) ユナイト助成 区内へのスタートアップ企業の立地促進を行うとともに、スタートアップ企業が区内企業に対し試作等を依頼・発注する際に係る経費の3分の1もしくは2分の1(上限 100 万円もしくは上限 50 万)を助成する。 (イ) ベンチャーピッチ 創業者や新規事業部門の方などに対し、ピッチイベントの場を提供し、VC・CVC などとのマッチングを促進する。 (ウ) スタートアップ誘致 東京に拠点づくりを目指す国内外のスタートアップ | (ア) スタートアップ企業からの区内発注を促進させるとともに、HANEDA×PiO 登録企業をはじめ、ベンチャーフレンドリーな区内企業や六郷BASE 入居企業に対して、積極的に周知し、申請者数の増加を図る。 (イ) Meet New Solution In OTA などのイベントと連携することで、登壇者及びオーディエンス参加者の増加を図る。 (ウ) 東京イノベーションベース(TIB 有楽町)をはじめ | 25,836 (補) 25,670 (ア)、(イ) スタートアップ企業または創業予定者で、大田区内の企業に試作を依頼・発注する者。 (ウ) 区外のスタートアップ企業 (エ) 区内外のスタートアップ企業及び町工場等 |

| | | |
|---|---|--------------------------------------|
| <p>企業向けに、大田区の利便性や支援制度の充実、さらにはものづくりフレンドリーといった強みをアピールすることで、区内への誘致を図り、区内産業のイノベーションを促す。</p> <p>(エ) Meet New Solution In OTA 区内外のスタートアップ・ベンチャー企業等による、社会的課題解決に資する新製品・新サービス等を展示する。展示をきっかけに、製造業をはじめ VC・金融機関など幅広い分野から人が集まり、様々な「出会い」が生まれることで、さらなるイノベーションの創出を目指す。</p> <p>(オ) スタートアップ展示会への共同出展 スタートアップ展示会に区内スタートアップ企業複数社と共同出展することで、「ベンチャーフレンドリーなまち大田区」を国内外に効果的に発信し、区内へのスタートアップ企業の誘致や新たなビジネス案件の獲得等につなげる。</p> <p>(カ) スタートアップ支援人材の育成 起業家やスタートアップ企業を支援する専門家「インキュベーションマネージャー(IM)」養成研修を受講し、専門知識や実践的スキルを習得することで、PiO PARKをはじめ区内インキュベーション施設に入居している企業への支援力を強化する。</p> <p>(キ) 社会連携コーディネーター認定 羽田 PiO を主要拠点とした新事業創出やスタートアップと区内ものづくり企業の連携など、地域産業活性化に向け活動する社会連携コーディネーター認定事業を運営する。</p> | <p>め、大学・関係機関などで出張相談会を開催し、大田区への立地を促進する。</p> <p>(エ) 令和8年度も東京都との関係強化を図るため、TIB で開催する。また、全国の自治体間連携を促進し、スタートアップ企業の出展数を増やす。</p> <p>(オ) アジア最大級のスタートアップ展示会「スシテック」への共同出展を行う。</p> <p>(カ) インキュベーションマネージャー(IM)養成研修を受講し、専門知識や実践的スキルの向上を図る。</p> <p>(キ) スタートアップ支援に造詣の深い大学や専門機関などと連携し、地域密着型の金融機関職員や自治体職員、協会職員を社会連携コーディネーターとして認定する。</p> | |
| <p>6 工場表彰制度 人に優しい、まちに優しい、経営や技術に優れた工場を「優工場」に認定し、その中で特に優秀な工場を表彰する。この認定・表彰を通じて、区内ものづくり産業に従事する人のやりがい、ものづくりの喜びの一助とするとともに、区内町工場の優秀性を内外に PR し、大田区工業の振興に寄与する。</p> | <p>優工場の新規申請を掘り起こすため、認定工場のニーズを踏まえて内外に対する周知方法について検討し、認定工場数の増加促進を図る。</p> | <p>4,787 (補) 4,787 区内の工場</p> |
| <p>計</p> | <p>66,330 (補) 63,623</p> | |

第3号事業 区内中小企業の取引拡大支援に関する事業

大田区産業の柱である「ものづくり」をはじめ、商い・サービス業に対して、職員・専門相談員等による支援を行う。また、おたイチ推しマルシェによる自主企画展示会、各種商談会を実施するほか、国内外の見本市への出展等を支援することで、ビジネスチャンス拡大へのサポートを行い、地域産業の活性化を図る。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

| 細事業名及び事業概要 | 令和8年度の具体的な取組(内容) | 予算額(千円)及び対象等 |
|---|---|--|
| <p>1 受・発注相談 区内中小企業の取引を促進するため、国内外からの受・発注あっせん相談に対応可能な専門の相談員を配置し、適切な区内中小企業の紹介を行うとともに、幅広く商談機会を提供する。</p> <p>(ア) 相談業務 技術連携相談員による受・発注のあっせん相談、区内中小企業への巡回訪問を行う。</p> <p>(イ) 発注開拓 職員、技術連携相談員が大手・中堅企業の企画・開発部門等へ積極的にアプローチし、発注案件の開拓を行う。</p> <p>(ウ) 受・発注商談会 新規顧客開拓・情報交換の場として、大田区の製造業者を中心に全国の発注企業と受注企業が一堂に会する商談会を開催する。(年1回)</p> <p>(エ) 出張型商談会 国内外の企業や団体に対して、区内企業の技術力や製品・新技術・新工法等を紹介・提案する機会を設け、区内企業の取引拡大や新規事業分野への進出を図る。</p> <p>(オ) 利益追求セミナー 適切な価格転嫁を実現するために、原価管理体制の整備や原価を根拠とした価格交渉のノウハウを構築し、「稼ぐ力」の向上を図るためのセミナーを実施する。</p> | <p>(ア) 高付加価値案件に対応可能な区内企業の発掘など区内中小企業への巡回訪問に注力し、最新の状況を把握する。また、「試作」・「開発」・「加工」等、受・発注相談と親和性の高いキーワードを用いてリスティング広告を実施・強化することで、相談件数の増加及び事業認知度の向上を図る。</p> <p>(イ) 企業訪問や出張相談会に加え、「機械要素技術展」及び「テクノフロンティア」共同出展の来場者リストを最大限に有効活用しながら発注開拓を進め、区内中小企業の取引機会を創出する。</p> <p>(ウ) 協会に蓄積した企業データベースの活用や、今年度から共催予定の世田谷区等共催機関との連携により、発注企業の参加を増やす。また、東京商工会議所主催の受・発注商談会において受注相談もを行い、相乗効果を狙う。</p> <p>(エ) 自動車関連企業及び関連団体への事前のニーズ調査を実施することで、より効果的な展示商談会につなげる。</p> <p>(オ) 東京都中小企業振興公社が実施する価格交渉支援事業及び原価管理支援事業とも連携・協力しながら実施する。</p> | <p>33,064 (補) 32,316</p> <p>区内外の中小企業</p> |
| <p>2 海外取引相談事業 区内中小企業の海外取引拡大のワンストップ窓口として個別課題に対応する。</p> <p>(ア) 窓口・訪問相談</p> | <p>(ア) 区内中小企業の国際化推進に向けた窓口・訪問相談や、勉強会などを通じた海外取引に必</p> | <p>24,733 (補) 24,550</p> <p>区内中小企業</p> |

| | | |
|--|--|---|
| <p>貿易実務や売買契約等、国際ビジネス全般に関する相談業務を行う。職員及び専門相談員が助言するほか、国内外の公的機関とのネットワークを駆使して区内中小企業の課題やニーズに対応する。</p> <p>(イ) 国際連携の推進 海外市場の開拓を行うとともに、国内においても各国の出先機関との連携強化を図る。 また、グローバルビジネス勉強会及び海外セミナーを通じて各国の市場性、投資環境などの情報や発注案件を区内中小企業に提供する。同時に国際化に向けた区内中小企業間の連携関係を構築する。</p> <p>(ウ) 外国語文書翻訳・海外企業信用調査 区内中小企業の企業カタログ、マニュアル、契約書等の翻訳サービスを行う。また、取引開始時に貴重な判断材料となる外国企業の信用調査をサポートする。</p> <p>(エ) 海外向け PR 強化支援 区内中小企業の海外向け PR 支援を行う。また、製品・技術を海外市場に向けて発信するため、英文の企業ガイドを作成し、Web 上で展開してプロモーションを行う。</p> <p>(オ) 国際ビジネス商談会の実施 海外ビジネスパーソンの来日時にタイムリーに開催する。</p> <p>(カ) 海外企業・機関誘致 東京に拠点づくりを目指す海外企業・機関に、大田区の利便性や支援制度の充実、製造業の集積などの強みをアピールすることで、区内への立地を促す。</p> | <p>要な情報提供等を強化する。</p> <p>(イ) 各国関係機関等との連携を通じ、特に欧米台湾及び ASEAN との取引拡大に注力する。</p> <p>(ウ) 新規利用企業増加に向けて、各種サービスの PR を強化する。</p> <p>(エ) 英文企業ガイドの新規掲載企業の募集を強化する。</p> <p>(オ) 主に欧米台湾及び ASEAN の企業・機関の来訪時に区内中小企業との商談機会を創出する。</p> <p>(カ) ハードウェア系の海外企業の立地による区内中小企業との成約を目指す。</p> | |
| <p>3 大田区加工技術展示商談会 区内中小製造業の約8割を占める 10 人以下の企業のうち、加工を専門とする企業の技術力を全国の大手中堅企業に PR し、取引成立を目指す展示商談会を開催する。(年1回)</p> | <p>受注機会の拡大とともに、最先端の加工技術(AM 技術等を予定)を来場者に触れてもらう企画展示を実施する。また、出展者に向けた出展実践セミナー及び大規模展示会の視察・見学ツアーの開催を行う。</p> | <p>19,640 (補) 16,890 区内中小企業</p> |
| <p>4 国内見本市への出展支援 区内中小企業が開発・製造した優秀な製品や優れた技術力の PR 及び取引促進機会の拡大を目的に、全国規模の展示会に出展するための支援を行う。</p> <p>(ア) 展示会への共同出展 主に首都圏で開催される大規模展示会に区内企業とともに共同出展することで、大田区のものづくりを PR するとともに、区内中小企業への発注案件・開発案件の獲得等、取引促進機会の拡大につなげる。また、受・発注相談等、当協会の事業周知につなげる。</p> <p>(イ) 新製品・新技術コンクール受賞企業 褒賞出展 新製品・新技術コンクール受賞企業に向け、各種展示会への出展支援を行うことにより受賞企業の販路拡大や取引促進機会の拡大につなげる。</p> | <p>(ア) 「機械要素技術展」と「テクノフロンティア」への共同出展を行う。また、共同出展ブースについては、工数削減や周知の強化、環境等の観点から、両展示会共通の装飾とする。</p> <p>(イ) 受賞企業(9社)が希望する展示会への出展サポートなどの後方支援とともに、各種相談等の伴走支援も行き企業の取引拡大を目指す。</p> | <p>31,374 (補) 22,889 区内中小企業</p> |

| | | |
|--|---|---|
| <p>5 海外見本市への出展支援 区内中小企業が有する技術・製品のニーズが見込まれる海外見本市に区内中小企業と共同で出展する。海外からの取引機会を促進し、見本市会場にて区内産業全体をPRする。</p> | <p>欧州地域の見本市に出展する。海外市場開拓を目指す企業を増やすため、海外見本市に新規出展する企業を積極的に支援する。</p> | <p>12,274 (補) 10,995 区内中小企業</p> |
| <p>6 自主企画展示会 おおたイチ押しマルシェ 大田区内の商店を集め、多くの人が集まる場所でマルシェを開催し、各出店事業者の販路拡大とともに、地域の賑わいを創出する。</p> | <p>地域の商店街やイベントとのコラボによる集客の強化や、ワークショップを取り入れた企画などにより各マルシェの魅力を高めていく。</p> | <p>3,453 (補) 3,101 区内商業事業者及び一般区民</p> |
| <p>7 商い・サービス産業取引相談 商業事業者の経営改善・取引促進のため、対面での相談や成長を促すプログラムの実施、情報発信を行う。</p> <p>(ア) 相談業務 商業事業者の経営課題、経営環境の改善等に対して専門相談員による相談や情報提供を行い、商業活動の活性化を図る。</p> <p>(イ) 大田区次世代商人～あきない成長プログラム～ 現役の経営者などを講師に迎え、受講者である商業事業者に対して全体講義・個別講義を実施し、経営者としての成長を促す。加えて、展示会などのイベントへの参加を支援することで実践的な知見・経験の獲得も後押しする。</p> <p>(ウ) 商業の魅力発信 大田区の商業・個店の魅力をより広く伝え、大田区のイメージ向上及び店舗への集客向上を図る。</p> <p>(エ) デジタルを活用した情報発信 LINE 公式アカウント「商い PiO」を活用して協会からの情報提供・案内を行い、事業メニューの利用を促す。</p> | <p>(ア) 取引促進等のための相談のほか、協会事業と親和性のある商業事業者に対しては事業への参加を積極的に促し、新たな販路開拓等に取り組む事業者の増加を図る。</p> <p>(イ) 学ぶことの習慣化及び実践の場を広げるため、プログラムの受講期間を数か月程度延長する。</p> <p>(ウ) 大田区出身の著名人によるコラムや区内商業者の動画をウェブ上で展開するほか、テーマを絞り個性的な店舗を集めたマップを作成するなど、多くの人に大田区商業をアピールする。</p> <p>(エ) 区内事業者にタイムリーな情報を発信するとともに、利用者登録数を増加させる。</p> | <p>12, 830 (補) 12, 830 区内商業事業者</p> |
| <p>8 商業系イベント事業 大田区企業限定の展示商談会を開催することで、商業事業者の成長・販路開拓を後押しする。加えて、多数のバイヤーが集まる展示会へ事業者と共同出展することで、参加事業者の負担を減らしつつ、BtoBの商談、販路開拓を促進する。</p> <p>(ア) フード展示商談会 in 大田 区内食品関連事業者を集め、展示商談会を開催することで、大手食品関係者・バイヤーとの商談・取引を創出する。</p> <p>(イ) 東京インターナショナル・ギフト・ショー 国内有数のギフト関係の展示会に大田区企業と共に出展することで、出展企業の雑貨やアイデア商品の販路拡大・マーケティングを促進する。</p> | <p>(ア) より多くの商談を創出するため、来場バイヤー数の増加、個別マッチングの促進を図る。</p> <p>(イ)、(ウ)、(エ) 出展の成果を最大化するため、準備段階から展示会に向けての啓発セミナーを実施することに加え、展示会終了後、フォローメールのテンプレートの提供などを行う。</p> | <p>15, 225 (補) 13, 893 区内の食品事業者</p> |

| | | |
|--|--|--|
| <p>(ウ)スーパーマーケット・トレードショー 食品関係のバイヤーが多数集まる国内最大級の「食」に関する展示会であり、区内食品関連事業者と共同で出展することで、多様な商談の創出、販路拡大を促進する。</p> <p>(エ)通販食品展示商談会 通信販売、EC 及び宅配で販売する食品に特化した展示商談会に出展し、通販やEC等の事業に取り組む商業事業者の効率的な取引促進を支援する。</p> | | |
| <p>9 羽田イノベーションシティ・サテライトオフィス事業 PiO PARK(ピオパーク)のPR活動や管理・運営を通じて、区内外の企業・機関の利用促進や連携強化等を行い、イノベーションを推進する。</p> <p>(ア) PiO PARK の利用促進 コワーキング、イベント及びショーケーシングの管理・運営、Web サイト等、様々な広報手段を活用し、施設利用を促進するためのプロモーションを行う。</p> <p>(イ) 協会や区が主催するイベントの運営・支援 HANEDA 共創プラットフォームや各種セミナーなど、PiO PARK でイベントを積極的に開催し、利用者やテナント企業との連携を促進する。</p> <p>(ウ) 利用者に対する支援 羽田の立地及び大田区の産業特性を活かした日本全体のものづくりニーズへ対応する場所の提供を行う。職員及び専門相談員による助言や関係先の紹介並びにビジネスマッチングを通じ、利用者の経営的成長と満足度向上につなげる。</p> <p>(エ) 区外企業・機関との連携促進 PiO PARK を接点に、区内企業(当施設利用者含む)と区外企業、イベント開催によって培った大学や各種機関等との連携を活性化させ、大田区の産業集積との相乗効果創出を図り、産業の高度化につなげる。</p> | <p>(ア) 従前の取組に加えて利用者同士が交流できる機会を設けるなど利用促進を強化する。</p> <p>(イ) 協会や区が主催するイベントに加えて、連携先によるイベントなどを行うことで、将来新たなビジネスを担う若手人材等、幅広い利用者層にアプローチしていく。</p> <p>(ウ) 協会が常駐しているメットを活かし、協会のネットワーク(区内企業や区外支援機関、大学、海外機関等)の紹介や区、都、国レベルのサービスを紹介するなど、利用者への支援を行い、PiO PARK から新ビジネスが創出されることを目指す。また、月額利用者の事業進捗等を定期的にヒアリングし、支援を行う。</p> <p>(エ) PiO PARK のショーケーシングエリアの活用拡大を進める。協会各部署によるマッチング成果の発表の場として活用するほか、区内企業の新事業創生に向けて大学との連携及びコラボ展示を進めていく。</p> | <p>37, 358 (補) 21, 347</p> <p>区内外の企業及び一般区民</p> |
| 計 | <p>189, 951 (補) 158, 811</p> | |

第4号事業 区内中小企業の人材の育成・確保の支援に関する事業

区内中小企業の持続・発展の鍵となる後継者や若手人材の育成・確保を行う。若手人材育成では、高専と連携した教育を展開し、技術の底上げを目指す。人材確保では Web サイトやイベントを通じて採用への支援を行うほか、多様な働き方の広がりを踏まえ、内職希望者のあっせんにも注力する。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

| 細事業名及び事業概要 | 令和8年度の具体的な取組(内容) | 予算額(千円)及び対象等 |
|--|--|---|
| <p>1 おしごとナビ大田区 インターネット上に、区内中小企業の求人情報と企業PRを発信する場を提供し、登録掲載企業の求人活動を支援する。</p> <p>(求人情報サイト「おしごとナビ大田区」の管理運営)</p> | <p>TOP ページでの特集や求職者向けイベント・支援等の情報を随時更新し、サイトの魅力度を高め、応募者数及び登録企業数の向上を図る。また、サイト構成及びデザイン、保守契約等全面的に見直し、閲覧者の流入数、操作性及び回遊性を高める。</p> | <p>4,453 (補) 2,529</p> <p>区内の企業及び一般の求職者</p> |
| <p>2 中小企業次世代ものづくり人材の育成事業 区内中小企業の中核となるものづくり人材の育成と、高校生の区内産業への関心を高める支援を行う。</p> <p>(ア) 都立産業技術高等専門学校との連携 都立産業技術高等専門学校の教授陣による講座の開催により、区内中小企業の人材育成を行う。学校施設を使った講座のほかに、講師を企業に派遣する出張型の出前講座を実施する。</p> <p>(イ) 産業人材育成事業 区内にある高等学校の生徒に職業観の醸成を促し、あわせて区内への就職につながるような取組を行う。</p> | <p>(ア) メルマガや工業団体などへのチラシの配布などにより、区内中小製造業に広く事業を周知する。研修制度等未整備の企業の参加を促すことにより、区内中小製造業の人材育成体制強化を推進する。</p> <p>(イ) 各産業界の経営者の講話や見学・体験によって、産業課題について考察することにより、高等学校生徒の区内企業や産業への理解を深める。</p> | <p>6,615 (補) 6,515</p> <p>(ア) 区内中小企業の従業員 (イ) 区内高等学校生徒</p> |
| <p>3 若者と中小企業とのマッチング事業 企業の後継者・若手人材の確保に向け、若者の動向把握、働きがいのある環境の整備、自社の強み・弱み分析等による区内企業の採用・定着ビジョンの明確化及び自社の魅力発信を推進する。</p> | <p>ワークショップ、個別面談、合同企業説明会等のマッチングイベント、振り返りセミナー等を組み合わせた総合的な人材確保支援を行う。</p> | <p>2,773 (補) 2,653</p> <p>区内中小企業及び若手を中心とした求職者</p> |

| | | |
|--|---|--|
| <p>4 +WORK(旧内職あっせん・相談)事業 区内の求職者及び求人企業を対象として、内職の相談・あっせんを行う。</p> <p>(ア) あっせん相談 協会事務所での常設窓口の設置のほか、ハローワーク大森での出張相談(偶数月に1回)を実施</p> <p>(イ) 求人開拓 内職作業を発注する求人企業の新規開拓を行うとともに既存発注企業に対し、さらなる発注を促し、案件の増を図る。</p> <p>(ウ) 普及啓発用印刷物の作成 求職者に向けた募集パンフレットを作成し、求職者の登録を促す。</p> | <p>(ア) 求人企業及び求職者のオンライン化、データベース化を進め、マッチング率を高める。</p> <p>(イ) 付加価値があり、単価の高い内職作業を発注する企業の出展が見込まれる展示会へ直接来場し、求人開拓を行う。また、羽田で開催する超専門技術ミニ展示会に出展ブースを設けることで、効果的なPRを行う。</p> <p>(ウ) 子育て世代の求職者に事業の認知と具体的な活用につなげるため、区立の児童館を中心に配布し求職者登録を促す。</p> | <p>611 (補) 611</p> <p>区内中小企業及び区民一般</p> |
| 計 | | <p>14, 452 (補) 12, 308</p> |

第5号事業 区内中小企業の技術開発支援に関する事業

区内中小企業が時代に即した技術開発を行えるように、産学、医工及び企業間連携などを推進する。

区内産業の競争力が向上するよう、情報提供、助成、セミナーや展示会の開催など相互交流による支援を行う。各種事業を通じて、産業クラスター（企業や研究機関が集積・連携する産業基盤）の形成や、技術の高度化、開発力の向上に資する。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

| 細事業名及び事業概要 | 令和8年度の 具体的な取組(内容) | 予算額(千円) 及び対象等 |
|--|---|--|
| <p>1 新製品・新技術開発支援事業</p> <p>(ア) トライアル助成・開発ステップアップ助成・実用化製品化助成 区内中小企業が新たな付加価値を産み出す取組を後押しするため、市場調査及び試作開発費用の一部を助成する。</p> <p>(イ) 新製品・新技術コンクール 区内中小企業が開発した優秀な新製品・新技術を表彰するとともに、受賞製品技術の販路拡大等支援を行う。</p> | <p>(ア)、(イ) 共通 協会 Web サイトや産業情報誌への掲載、工場アパートや区内金融機関窓口等でのチラシ配布により事業PRを行う。また、技術連携相談員と連携し、試作品開発案件に対する本事業活用の促進や巡回訪問時などにおける事業PR等積極的に取り組む。あわせて、申請手続きの電子化を進め、ペーパーレス化および事務手続きの効率化に取り組む。</p> <p>(ア) 開発ステップアップ助成及び実用化・製品化助成については、採択予定件数を増やすとともに、市場化につながる案件の採択拡大を図る。</p> <p>(イ) 六郷BASE や KOCA、innoba 大田等、区内の各種インキュベーション施設への周知を強化する。また、開発ステップアップ助成及び実用化・製品化助成の採択企業に対して本コンクールへの応募を促し、段階的な支援の流れを構築することで、企業の販路拡大を後押しする。</p> | <p>76,975 (補) 76,975</p> <p>区内中小企業</p> |

| | | |
|--|---|--|
| <p>2 次世代産業創造・産業クラスター形成事業 区内中小企業に親和性が見込める産業分野を中心に次世代産業への参入と新事業・新産業が創出される状態の実現に資する事業を実施する。</p> <p>(ア) 区内の研究開発型企業及び協会サービスに関する情報の発信 大学等研究開発機関の開発ニーズと区内中小企業の技術とのマッチングを促進するため、連携事例集の発行を行う。</p> <p>(イ) 産学公相談 区内中小企業の新製品・新技術開発における課題を、産学連携相談や大学・研究機関等との連携により事業化できるようマッチングを行う。</p> <p>(ウ) オープン・イノベーションマッチング 大学等研究開発機関や大手企業の開発ニーズを捉え、区内中小企業とのマッチングを推進することにより、区内中小企業の新産業、次世代産業への参入の機会提供を行う。</p> <p>(エ) 各種セミナー・ワークショップの開催 区内企業の先端産業分野に対する知識向上、対応力を醸成するために、各種テーマを設定したセミナー・ワークショップを行う。 想定テーマは、レアアース泥開発、ライフサイエンス・ヘルスケア、ロボティクス、次世代モビリティ、環境・海洋プラスチックごみ、農工連携、危機管理、意匠デザインなど。</p> <p>(オ) 新産業分野の展示会への出展 次世代産業分野を中心に出展し、区内中小企業の技術力をPRするとともに、将来的に産業クラスターの形成につながる研究開発型案件を獲得する。また、来場者や出展企業と交流を図り、オープンイノベーションの実施につなげる。</p> | <p>(ア) 展示会・イベントや企業訪問などで積極的にPRする。</p> <p>(イ) おおた研究・開発フェアにおける事前マッチングや大学・研究機関や開発企業への訪問を実施することで区内中小企業とのマッチングを図る。</p> <p>(ウ) 宇宙分野・医療機器分野・AM技術(アディティブマニファクチャリング)分野などの企業や研究機関とのオープンイノベーション実施を図る。</p> <p>(エ) レアアース泥開発、宇宙、ライフサイエンス・ヘルスケア、AM技術(アディティブマニファクチャリング)などをテーマとしたセミナー・ワークショップを実施し、先端産業分野に対する知識・対応力の向上を図る。</p> <p>(オ) 「メディカルクリエイションふくしま」に出展し、研究開発型案件の獲得を図りつつ、来場者や出展企業と交流を深め、オープンイノベーションの実施につなげる。</p> | <p>37, 955 (補) 34, 688</p> <p>区内中小企業及び大学等研究機関・医療機関及び公的機関</p> |
| <p>3 おおた研究・開発フェア 開発した技術の使い途や共同研究先を探す出展者と技術革新を目指す来場者との出会いの場を提供する。これにより「産学」「産産」連携や、「技術移転」等への展開を通して新たなイノベーション創出につなげる。</p> | <p>「大田区次世代産業」を軸としたテーマ型の展示構成とし、レアアース泥開発、宇宙・航空、医療・ヘルスケア、次世代ものづくり(AM技術を含む)、脱炭素・SDGs関連技術等の分野に整理することで、区内企業が自社との関連性を理解しやすい展示を行う。また、職員および技術連携相談員による相談対応やマッチング支援を行うことで、展示会をきっかけとした継続的な連携や事業化につなげる。</p> | <p>19,345 (補) 15,231</p> <p>区内中小企業及び大学等研究機関・医療機関及び公的機関</p> |
| <p>計</p> | | <p>134, 275 (補) 126, 894</p> |

第6号事業 中小企業勤労者に対する勤労者福祉事業

区内中小企業が個別に取り組むことが難しい福利厚生サービスを協会が事務局となって実施する。勤労者共済制度を基盤として、事業主及び勤労者の健康維持や余暇の有意義な活用を目的とした事業や、慶弔見舞金などの給付金事業など、各種事業を実施する。

[事業区分:全細事業ともその他事業]

| 細事業名及び事業概要 | 令和8年度の具体的な取組(内容) | 予算額(千円)及び対象等 |
|--|--|---|
| <p>1 加入促進事業</p> <p>(ア) 勤労者共済事業の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> 勤労者共済事業紹介パンフレット類の作成 会報誌の発行やWebサイト等による情報発信 加入促進及び会員の満足度向上につながる企画の実施 <p>(イ) 会費管理と事業参加・給付状況把握及び加入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 会員の事業利用状況の把握及び給付申請促進 会員募集パンフレット類の配布や促進員及び職員の訪問勧奨による加入促進 | <p>(ア)、(イ) 共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 勤労者共済事業全体のさらなるデジタル化を進め、会員の利便性向上や職員の業務効率化を図るため、令和9年度稼働予定である共済の基幹となる新システムの開発・構築を進める。 会員が即座に共済情報入手できるLINE公式アカウントの利用を促すため、窓口や会報で案内していく。 会員増強を図るため、共済制度の魅力をつかりやすく伝える会員募集パンフレットを作成活用し、引き続き加入促進活動を展開する。 | <p>26, 145 (補) 17, 229</p> <p>区内中小企業事業主及び勤労者・共済会員</p> |
| <p>2 福利厚生事業</p> <p>(ア) 健康の維持増進に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間ドック、インフルエンザ予防接種の補助 公衆浴場、スポーツセンター、区営プールの割引 <p>(イ) レクリエーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> バスツアーの利用補助 <p>(ウ) 宿泊補助と生涯学習利用に関する割引</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定宿泊施設の利用補助 指定教室や通信教育の割引等 <p>(エ) 契約施設等の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> レジャー施設の利用補助 区内指定店、デパートの割引あっせん <p>(オ) 区内店舗等の利用補助</p> <ul style="list-style-type: none"> 協会事業の参加店舗等の利用補助や割引 <p>(カ) 各種チケットの割引あっせん</p> <ul style="list-style-type: none"> 映画・スポーツ観戦・観劇・コンサート類チケット、プリペイドカード、食事券等の割引あっせん | <p>(ア)～(カ)共通</p> <p>共済会員の健康増進及び福利厚生の充実を目的として、以下の取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間ドックの契約内容を見直すとともに、契約医療機関の拡充を図る。 ベネフィット・ワンのトライアル契約を締結し、次年度の本格導入の可否を検討する。 地域との連携による各種セミナーやイベントなどを開催する。 | <p>50, 893 (補) 0</p> <p>共済会員</p> |
| <p>3 給付事業</p> <p>(ア) 共済会員への「祝金」「見舞金」「弔慰金」の給付</p> <ul style="list-style-type: none"> 祝金 — 結婚・銀婚・金婚、20歳、出生等 見舞金 — 入院、障害、住宅火災等 弔慰金 — 会員、家族死亡等 <p>(イ) 共済会員への「祝品」(継続祝、子の小・中学校入学祝)の贈呈</p> | <p>(ア)、(イ) 共通</p> <p>デジタル商品券の導入やキャッシュレスによる給付を進めるなど会員の利便性向上を図る。</p> | <p>7, 740 (補) 0</p> <p>共済会員</p> |
| 計 | | <p>84, 778 (補) 17, 229</p> |

第7号事業 上記事業に関連を有する範囲において区、都、国又はその他の機関等から受託する事業

大田区産業プラザの指定管理者として顧客満足度を高め、MICE 誘致の推進により区内産業振興の拠点として地域に貢献する。計画修繕により施設の更新とグレードアップを図り、利用者の利便性及び満足度の高い施設を提供する。

[事業区分:公益目的事業、収益事業及びその他事業]

| 細事業名及び事業概要 | 令和8年度の具体的な取組(内容) | 予算額(千円)及び対象等 |
|--|--|--|
| <p>1 産業プラザ展示ホール等の管理運営 [公益目的事業及びその他事業] 大田区産業プラザ条例に定める施設管理について指定管理者(利用料金制度による)として、区内の産業振興につながる利用を促進するとともに、産業プラザの認知度と集客力を高め、幅広い交流や情報交換の場を提供する。 【指定管理期間】 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで ※今年度は、指定管理期間の最終年度 ※令和7年4月から令和9年10月まで大規模改修予定</p> | <p>刷新した予約システムの周知を進め、Web による予約比率を高める。 部分竣工後に、順次貸出しが再開されているため、混乱を避け、更新された設備が十分に活用されるよう丁寧に説明を行う。</p> | <p>(利)124,733 区内外の企業及び一般区民 ※利用者の使用目的により公益目的事業とその他事業に区分</p> |
| <p>2 施設貸与に伴う付加サービス事業 [収益事業] 大田区産業プラザの管理代行業務の実施に際し、区条例等に定めのないサービスを付加することで施設の利用者の利便性向上と利用促進を図る。 (ア) 周辺マップ 来館者に、食事や宿泊、ショッピングなどの情報を紙面及びデジタルで提供することで、近隣の事業者・店舗への誘客を促し、地域産業の活性化につなげていく。 (イ) PiO 倶楽部 MICE 誘致を推進するため、各種会議・イベントをサポートする事業者の紹介冊子である「PiO 倶楽部(ケータリング・弁当・ホテル等の事業者を掲載)」を積極的にPR し、利用者の多種多様な要望にオールインクルーシブで対応する。</p> | <p>(ア) 産業プラザ来館者が手に取り、昼食時などの飲食店選びを容易にできるよう「周辺」情報の掲載を強化する。また、お土産などは対象エリアを拡大し、区内全域への経済波及効果を狙う。 (イ) MICE 誘致に必要な不可欠な掲載事業者との協力関係を築くと共に、新たな掲載事業者を募ることで、利用者の多種多様な要望にきめ細かく対応できる内容に拡充する。また、宿泊施設やケータリング等の紹介を強化することで、自主収入増に努める。 (ア)、(イ) 共通 Web 申込フォーム等を導入し、掲載事業者の手続き負担を軽減する。また、施設利用者への新たな付加価値を提供する機会として、区内回遊(観光)への仕組みづくりを進める。</p> | <p>(自)4,861</p> |

| | | |
|---|--|--|
| <p>3 産業プラザ施設維持の管理運営 [その他事業]</p> <p>大田区産業プラザ等の施設維持管理業務受託者(区契約)の管理監督業務を受託する。貸館部分の管理代行と合わせてより効率的な業務運営に努める。また、施設・設備の劣化状況を把握し、計画的な小規模修繕を実施することで、施設の長寿命化に努める。</p> | <p>小破修繕工事を適切に実施するとともに、大規模改修が円滑に進むよう、東京都をはじめ関係者との連絡調整等を行い、区を全面的にサポートする。</p> | <p>(委) 60,079</p> |
| 計 | | <p>189, 673</p> <p>うち</p> <p>(利) 124, 733</p> <p>(自) 4, 861</p> <p>(委) 60, 079</p> |